

## 令和4年度 障がい者在宅施設敬仁会館事業計画

### 1. 施設理念

「利用者の人権を尊重し、権利擁護に取り組みます」

### 2. 施設方針・テーマ（入所・在宅共通）

『ともに働き、ともに生きる施設づくり』

- ① 徹底した安全管理とコンプライアンスの徹底
- ② 利用者が「生きがい」と「働きがい」を感じる支援サービスの提供
- ③ 施設機能の活用による地域貢献・社会貢献の実践
- ④ 働き甲斐のある職場作り

### 3. 実施事業

#### （1）就労継続支援B型

* ワークサポート敬仁会館	定員 54名
* ワークサポートあしたば	定員 20名
* ワークサポート琴浦	定員 20名

#### （2）就労移行支援

* ワークサポート敬仁会館	定員 6名
---------------	-------

#### （3）共同生活援助（グループホーム）

* グループホーム敬仁会館	定員 60名
* グループホーム琴浦	定員 10名

### 4. 重点目標

- ① 利用者の人権を尊重し権利擁護に徹した「安心して安全な専門性のある良質なサービス」を提供し、利用者・家族・関係機関・地域から選ばれる事業所運営を行う。
- ② グループホームは利用者の生活拠点として孤立の防止、生活不安の軽減、身体・精神状態の安定を目指したサービスを提供する。
- ③ 就労支援事業は生産活動を通じ、就労に必要な知識・能力向上のための訓練、就労に関する相談支援を実施する。
- ④ 就労支援（B型）・共同生活援助事業（GH）ともに利用稼動目標を設定し、良質なサービスの根幹である安定経営と健全経営を目指す。

※以下の6項目の目標達成に向けた活動を実施する

#### （1）人材育成と職場定着

- ◆ 職員の世代交代を踏まえ次世代リーダーへの投資（Webセミナー・研修参加）
- ◆ 上席による希望職員の面談や身上報告書等を活用し、労務管理、メンタル・ストレスマネジメントや労働環境（有給取得・残業減）等の改善に取り組み、職員満足度の向上を目指す。

## (2) 利用者へのサービス提供

- ◆ GH居住環境・B型作業環境やルールの見直しするとともに、事故防止、防犯、防災体制を徹底し安心安全なサービスを提供する。
  - ・GHにおいては、食事提供等サービスのあり方、業務の見直しに向けて取り組みする。
- ◆ 生きがい・働き甲斐を感じる生活環境と工賃確保含む作業支援を充実する。
  - B型利用者の職員への雇用転換も視野に入れた就労支援。
- ◆ GHにおいては、コロナ禍における事業所内の余暇活動を充実する。
  - ・職員、利用者の得意分野（アイデア、工夫）を活用し、様々なレクリエーションや創作活動等を実施する。

## (3) リスク対策(感染・安全・災害等)

- ◆ 各種防災や感染症等への対策強化し、訓練・研修等による利用者及び職員の意識高揚を図り、徹底した安全管理に努める。
- ◆ 新型コロナウイルスについては、引き続き感染対策を強化する。

## (4) 施設・設備整備

- ◆ 優先順位の高い老朽化した設備・資産等の更新(作業棟E V更新他)
- ◆ 利用者の生活環境改善・作業生産性向上対応のための設備整備と施設内外の環境美化

## (5) 地域連携・社会貢献

- ◆ 見学実習の積極的な受入れ(オンライン活用含む)で障害者福祉教育の一躍を担う。
- ◆ 機関紙・ホームページを充実し地域へのタイムリーな情報配信する。

## (6) 経営管理

- ◆ 稼働目標及び経営数値目標達成の為、関係機関とのネットワークを強化し、新規利用者情報の収集を図り安定経営につなげる。
- ◆ 役職者への各種情報提供等で経営参画の意識を高める。
- ◆ 業務効率と原価率を意識した就労作業の実施

## 5. 新規事業

- \* 新規事業無し